



『菅生の魔物の餌食となった 19 号車』



シリーズ名：2021 AUTOBACS SUPER GT シリーズ

大会名：2021 AUTOBACS SUPER GT Round 5 SUGO GT 300km RACE

レース距離：1 周 3,621km×84 周 (304.164km)

9 月 11 日 (土)

予選 Q1：国本選手 13 位

□天候：曇り | 路面：ドライ

9 月 12 日 (日)

決勝 リタイア

□天候：晴れ | 路面：ドライ

予選

SUPER GT 第 5 戦 SUGO 予選。曇天の中、2 年ぶりに菅生サーキットに戻ってきた SUPER GT。後半戦に備え、レギュレーション上で使用出来る 2 機目のエンジンに交換し、さらなるステップアップを目指す。SUGO はレーシングプロジェクトバンドウには相性の良いサーキット。午前中の練習走行で 19 号車は 1'11.396 と 12 位となっている。



Q1 は静かなスタート。開始直後には誰も出てこず様子を見かねている状態。アタックドライバーは国本選手。残り 9 分で 37 号車がコースインすると、残り 8 分前後で 19 号車も含めて多くの車がコースインし、残り 7 分で 17 号車が出てすべての車がコースに出てきた。残り 2 分を切るあたりで各車 1 分 10 秒後半を出していく中、19 号車がアタックに入り、残り 30 秒にて 1:10.908 の暫定 7 位のタイムを出すものの、各車がタイムを更新し、Q1 は 13 位にて Q1 敗退となり、結果、19 号車を含め、サクセスウェイトの重い車の Q1 突破が高いハードルとなってしまった。Q1 の結果は 39-16-64-8-12-38-17-3- (以下 Q1 敗退) -37-1-14-23-19-36-24 となります。



その後行われた Q2 は残り 1 分で各車 1 分 10 秒台前半を出していく中、8 号車が唯一 1 分 9 秒台を出してポールポジションを獲得。以下 16-12-17-3-64-38-39 となりました。



明日の決勝は今日よりも 5℃以上気温が上がる予報がある中、路面状況も変わります。決勝に合っているタイヤで予選を終了した 19 号車は 13 番手からの追い上げとなり、決勝に向けてメンテナンスを開始した。

予選コメント

【国本選手】



予選は 13 番手でした。

予選は自分たちが思っている路面とタイヤのマッチングによりグリップを出すことが出来ずに不本意な予選となってしまいました。

明日は路面状況、気温も変わるので上位を目指します。

【宮田選手】



予選は 13 位で終わりました。

菅生大会に向けて、入念にタイヤ選択を考えてきたのですが、上手く当てはまる事が出来ませんでした。決勝に向けてしっかり準備し、追いつけられるように頑張ります。

WedsSport

YOKOHAMA

SHINKO

OGURA
CLUTCH

MIE TOYOPET

NUTECH

Jms

OKANO
Express

IGNITION POINT

DiESEL AID

FUJITSUBO
EXHAUST SYSTEMS

BRIDE

宮田自動車商会

WOODOO RIDE



WellVets
— Animal Welfare Group —

KEC
KENTU OKAZAKI

GLOBAL
GUMBITZ & CO. LTD.

OSAKA TIRE
タイヤカーボンバグ

TAMACHI

RACING PROJECT
BANDOH

【坂東監督】



全く想像している予選ではありませんでした。

富士や茂木の路面と何が違うのか？今一度分析する必要があると感じました。

路面温度の問題だと良いのですが決勝は暑くなるし、荒れると思うので 13 番手からどのくらい順位が上げられるか？わからないですが作戦面も今一度見直してチーム一丸となって頑張ります。SUPRA 勢でトップは獲りたいですね。

決勝

Super GT Round.5 SUGO 決勝。予選とうって変わって晴天の菅生サーキットは“魔物”が棲むとして、過去いろいろなドラマを引き起こしている。魔物から祝福されるか毒牙にかかるか、83 周先のレース(1 周減算)。固唾を吞んで応援するファンに向けて、19 号車は表彰台を目指して爆走を誓う。

昨日の予選は 13 位、予選前の練習走行は 12 位。

決勝前のウォームアップ走行では 6 番手と決勝を見据えたセッティングで決勝に備えて牙を研ぎ、決勝に臨む。

決勝直前の気温/路面温度が 29 度/48 度と路面温度が予選から 20 度以上高く、間違い無くレースの勝敗に影響していくだろう。

スタートドライバーは本日誕生日を迎えた国本選手。

2 周から 3 周に変わったフォーメーションラップは 13:38 にスタートを切られた。スタートでの混乱は無く、順位も大きく

変わる事無く、19 号車もオープニングラップを 13 位のままとした。6 周目に 23 号車がエンジン交換によるピットストップ 5 秒のペナルティ消化のため、19 号車は順位を一つあげる。前との間隔は約 2 秒。7 周目から、追いついてきた 300 クラスのトラフィック処理で全体のタイムが落ちていく中、一時 3 秒ぐらい開いていた 11 位との差が徐々に縮まってくる。前の集団もコースアウトや 300 クラスとの絡みで各車繋がった形で混雑する中、周回していく。24 周目に 1 号車をパスして 11 位に上がる。

26 周目に 10 位の 14 号車に追いつくが、後ろの 36 号車との差も縮まる中、最終コーナーからの立ち上がりにて、14 号車にアウトから襲いかかるものの、同時にインから 36 号車が 14 号車を抜きに掛かり、スリーワイドでメインストレートを抜けて 3 台が 1 コーナーに入ったが、軍配は 36 号車に上がり、14 号車そして 19 号車となり、順位が 12 位と一つ下がる。レースの 1/3 を過ぎた 29 周目より、1





回目のピットインする車が増える中、19号車は30周目に1回目のピットインに入り、ドライバーを宮田選手にチェンジしタイヤ交換を行い、コースに復帰。32周目での暫定順位は12位(6台が未ピットイン)。37周目に全車一度目のピットインが終了した段階で、19号車は9番手となる。44周目の順位は10位。しかし、47周目にペースダウン、ドライバーが車内から煙が出たとの報告が入り、最終コーナーのファイアステーション脇に止めたが左フロントから出火。宮田選手は無事に車から脱出出来、自ら消火器を持って消火作業するも、リタイアとなった。

レースはポールポジションの8号車が逃げ切り態勢を計り、2位との差が一時20秒以上のマージンを築き、ピット後もそのまま独走状態だったが、48周目に出たSC及び、8号車自体のドライブスルーペナルティにより戦線離脱。

代わってトップに出た12号車が、その後のFCYものともせず、2位以下を引き離してチェッカー。以下1-17-36-39-24-23-64-16-8-37-14-（以下リタイア）-38-19-3となります。

非常に残念な結果となりましたが、ドライバーも無事です。レースカーは本日から修理します。次戦オートポリスでは九州の皆様に感動をお届けできるように今から準備して爆走していきます。皆様のご声援、誠にありがとうございました。

次戦（Round.6）は、10月23日-24日大分県のオートポリスにて開催されます。

決勝コメント

【国本選手】



コンスタントに走る事は出来ましたが、オーバーテイクを中々出来ずポジションを守る前半スプリントとなりました。後半スプリントはトラブルで火災してしまいました。そこで僕らのレースは終了しました。

幸い宮田選手に何もなくて良かったです。

レースをしていればポイント圏内でしたし最後まで走ってれば上位でゴールできたかなと思っています。

残り3戦チームと共に強いレースを見せたいと思います。最後まで応援ありがとうございました。次戦は力強い走りをする。





【宮田選手】



決勝はトラブルによりリタイアとなりました。ピットで順位を上げられたのですが上位争いに入る為に必要なパフォーマンスが少し厳しいレースでした。
しかし、トラブルも起きてしまい、車が炎上により大きなダメージも受けました。次戦に向けて切り替えて、上位争いで戦える様準備します。
応援ありがとうございました。

【坂東監督】



原因は調査中ですが車両から火が出てリタイアとなりました。
ドライバーが無事で本当によかったです。
ご心配おかけしました。得意な菅生の予定でしたが全く予想とは別の結果でした。
沢山応援頂いたファン、スポンサー様には申し訳ありません。
残り3戦全力で取り組みます。
ピットでの作業は速かったので次戦は2人のドライバーに満足してもらえよう今から準備します。応援ありがとうございました。